

女性部 青年部組織化に向けて 幹部候補と合同研修会開催

四月二十一日、二十二日の両日、全国各地から戦没者の妻二人を含む女性部七十六人と戦没者の孫、甥ら四十九人の青年部幹部候補生が東京千代田区のK K Rホテル東京に相集い、日本遺族会青年部の組織化に向けて女性部との合同研修会を開催した。会議は六分科会に分かれ、女性部、青年部とそれぞれテーマを設け、活発な議論が交わされた。

第一日目の研修会は午後五時三十分、昨上和男事務理事が進行し、百田節子女性部副部長の閉会辞で始まった。最初に三浦妙子女性部長が「挨拶し、青年部を組織化すると提言して五年が経過する。次代を担う青年部幹部候補生の第一日目の研修会は午

後一時三十分、昨上和男事務理事が進行し、百田節子女性部副部長の閉会辞で始まった。最初に三浦妙子女性部長が「挨拶し、青年部を組織化すると提言して五年が経過する。次代を担う青年部幹部候補生の

時局に思う



日本遺族会会長
参議院議員

水落敏栄

熊本、大分の地震で犠牲になられた方々に心より哀悼をお祈りいたします。また、被災された現在も不自由な暮らしを余儀なくされている方々に衷心よりお見舞い申し上げます。

自民党は、四月十五日熊本地震対策本部を設置し、熊本県選出の議員を現地に派遣し、被災状況を把握し、こまやかな情報をもとに、被災自治体の災害復旧事業への補助率を上積み



日本遺族会の活動について講話する水落敏栄本会長＝4月21日、K K Rホテル東京で

第二日目は、三浦部長が議長となり、前日分科会での取りまとめられた内容が発表され、討議がなされた。その中で、「まず自分の子供から会員にしよう、家族ぐるみで遺族会活動に参加しよう」と、戦没者遺族の体験を語り、平和を求めても

する激甚災害指定の政令をたまたまに閣議決定しました。安倍総理、谷垣幹事長も現地入りし、特に被害の大きかった益城町、南阿蘇村等を視察し、政府は復旧に向け、平成二十八年度補正予算案を五月十三日に閣議決定し、国会提出する方針で、早期の成立を目指しておられます。

開かれる政治の方向性 被災地のニーズに機動的に対応出来るよう「熊本地震復旧等予備費」を計上し、更に生活再建支援金の支給等、早急な被災者支援に必要な経費を別途盛り込む予定にしております。政府は与党一丸となって、被災者の生活再建に全力で取り組んでおり、故郷新居十日町市地域において発生し、慣れ親しんだ故郷が

被災地となり、大切な人々が傷つく様子を目の当たりにし、私も深い悲しみに襲われました。しかし、自らに与えられた使命に省み、迅速に、被災者の方々の生活を復旧し、復興へ導くか、協力を重ね、私は激甚災害指定の手續きに奔走し、学校耐震化に尽力しました。

創立四十周年記念 英霊にこたえる会総会

英霊にこたえる会は四月十三日、第四十二回総会を東京・ホテルグランドヒル市ヶ谷で、地方本部、中央参加団体の代表百二十余人が参加し開催した。

総会では、創立四十周年記念の特別表彰式を行い、七団体と五人が表彰された。続いて平成二十八年度表彰式が行われ、十五団体と個人五十六人が表彰された。被表彰者が表彰された。被表彰者が

新法人の名称が決定

四月六日、日本遺族会では政府の遺骨収集推進事業を推進するための第一回新法人設立連絡会議を開催した。

この会議は、去る三月二十四日の衆議院本会議で可決、成立した「戦没者の遺骨収集の推進に関する法律」に基づき、本会を含む政府の遺骨収集協力十二団体が連携して回からの指定団体になることを目指す新法人の設

みんなが参拝衆・参国会議員

平成二十八年四月二十二日、「みんなが参拝衆」の会に参拝した百六十一人(代理人含む)の衆参議員は次のとおり。

(党派別、敬称略)

議員本人参拝

【自民党】 青山周平、秋篠賢也、秋元司、池田道孝、伊東良喜、井上信治、井根辰彦、うさの賢一郎、衛藤征士郎、江藤拓、大塚高司、大西英男、岡下昌平、小里泰弘、堀山弘志、木内均、城内実、北村誠吾、木村太郎、木村弥生、小島敏文、後藤田正純、佐々木紀、佐田玄一郎、左藤肇、新倉正義、瀬戸隆一、高島修一

【参議院】

【無所属】 上西小百合、鈴木貴子、長崎幸太郎、武藤貴也

【参議院】

【自民党】 赤池誠章

被代表して福井県遺族連合会の久谷清邦会長に表彰状が授与され、謝辞を述べた。

次に、平成二十七年年度事業等の実施報告、決算が承認された後、役員の変更が諮られ、市来健之立を目的としている。

今回の会議では、各団体の代表者により、新法人の名称、定款、印章、会費について審議がなされた。新法人の名称は「戦没者遺骨収集推進協会」と決定し、定款等については登記に向けて公証人の認証を取るための案文が取りまとめられた。

本会で4月7日以降、開催した各種会議は次の通り。

【女性部幹事会】 4月7日 4月22日、23日開催。本会青年部の組織化に向けて女性部との合同研修会」の運営等について。

【参議院】

【自民党】 青木一彦、井原巧、衛藤征一、大家敏志、木村義雄、滝沢求、中曾根弘文、中西祐介、橋本聖子、馬場成文、林芳正、松山政司、山本一、山本順三、吉川ゆう

【おおさか維新の会】

片山虎之助

【新党改革】 荒井広幸

利明、大岡敬孝、奥野信亮、小淵優子、加藤寛治、金子一義、神山佐市、亀岡健良、河井克行、川崎二郎、神田憲次、木原稔、小松裕、櫻田孝、塩崎恭久、塚谷立、鈴木俊一、鈴木淳司、高木毅、櫻井泰之、土屋忠子、土屋正哲、寺田登、渡海紀三朗、水岡桂子、二階俊博、西川公也、西村明宏、西村康稔、丹羽秀樹、野田聖子、葉梨康弘、平井たかみ

【おおさか維新の会】

川俣久、松本純、三ツ矢憲生、三原朝彦、武藤啓



参拝衆の参拝に向かう【みんなが参拝衆】の会＝4月22日、靖国神社で

好事業 友親善 慰霊親善

遺児の参加者募集

亡き父の足跡を辿る旅

日本遺族会では、二十八年年度「戦没者遺児による慰霊友好親善事業」の参加者を募集している。実施地域や時期は本誌掲載の実施計画概要のとおりであり、戦没者の遺児のみを対象とし、慰霊巡拝と現地の方々と友好親善を目的としている。参加費は十万円、参加希望者はお住まいの各都道府県遺族会へ申し込み願いたい。

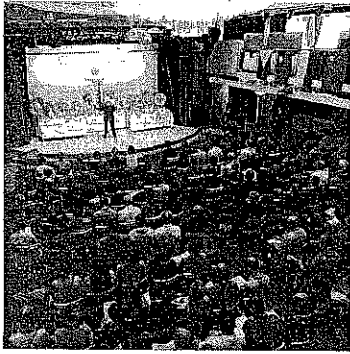
同事業は一度は中止から実施しており、これからの遺児の方々の参加が望まれる。集場所や申込方法等詳細については、本誌の裏面に掲載されている。

終戦70周年記念 洋上慰霊

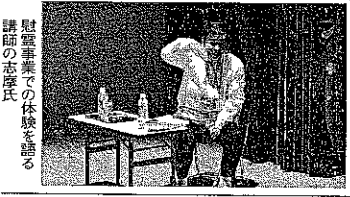
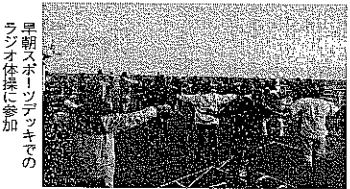
慰霊友好親善事業 洋上慰霊

～第2回～

四日(3月4日) 雨 同じく、船内にて十五時からルソン島北方沖、第五回洋上慰霊祭を行う。(関係遺族八十一人) 五日(3月5日) 晴 船内では、毎朝朝食前にスポーツデッキにてラジオ体操、慰霊祭の合間に三十分バスケットボール、三十分海峽第四回洋上慰霊祭を実施(関係遺族二十一人)。



ルソン島北方沖第5回慰霊祭 天候不良のため室内ホールで挙行



慰霊事業の体験を語る 講師の志原氏

平成28年度・戦没者遺児による慰霊友好親善事業・実施計画概要

実施地域	実施時期	参加人員	申込締切
1 旧満州	平成28年8月1日(月)～8月10日(水) 9泊10日	40人	平成28年6月1日
2 旧ソ連	平成28年8月22日(月)～8月30日(火) 8泊9日	40人	平成28年6月22日
3 西部ニューギニア	平成28年9月8日(木)～9月17日(土) 9泊10日	35人	平成28年7月8日
4 マリアナ諸島	平成28年9月23日(金)～9月29日(木) 6泊7日	40人	平成28年7月25日
5 トラック・パラオ諸島	平成28年10月1日(土)～10月8日(土) 7泊8日	40人	平成28年8月1日
6 東部ニューギニア(1次)	平成28年10月12日(水)～10月19日(火) 7泊8日	40人	平成28年8月12日
7 ボルネオ・マレー半島	平成28年10月24日(月)～11月2日(火) 9泊10日	40人	平成28年8月24日
8 フィリピン(1次)	平成28年11月4日(金)～11月11日(金) 7泊8日	120人	平成28年9月5日
9 ソロモン諸島	平成28年11月19日(土)～11月26日(土) 7泊8日	20人	平成28年9月20日
10 ミャンマー(1次)	平成28年11月28日(月)～12月7日(水) 9泊10日	60人	平成28年9月28日
11 台湾・バンコク	平成29年2月1日(水)～2月7日(火) 6泊7日	15人	平成28年12月1日
12 東部ニューギニア(2次)	平成29年2月4日(土)～2月11日(土) 7泊8日	42人	平成28年12月5日
13 ミャンマー(2次)	平成29年2月14日(火)～2月23日(水) 9泊10日	60人	平成28年12月14日
14 フィリピン(2次)	平成29年3月1日(水)～3月8日(水) 7泊8日	120人	平成29年1月10日
15 中国	平成29年3月21日(火)～3月29日(火) 8泊9日	80人	平成29年1月23日

上記15地域に他に特定地域として下記3地域を行う予定です。

1 西部ニューギニア	平成29年1月19日(木)～1月28日(土) 9泊10日	35人	平成28年11月21日
2 ビスマルク諸島	平成29年2月4日(土)～2月11日(土) 7泊8日	36人	平成28年12月5日
3 マンヤル・ギバート諸島	平成29年3月11日(土)～3月19日(日) 8泊9日	35人	平成28年11月11日

※上記地域については、応募状況により後上掲地域等を調整する場合があります。
 ①西部ニューギニア(ソフィア、マルツワフ、グアム、アイトベ、山内方面)
 ②ビスマルク諸島(ソロモン、フィン、ムダヤ)
 ③マンヤル・ギバート諸島(ルオット、ウツツ、マロエラツ、ミレ、ヤルト)

本会への 賛助金のお礼

本紙(同面)でもお願 略させていただきます。 いらしている本会への賛助 金につきましては、(賛同 いたさました左記の 方々に対し、お礼申しあ げます。 小倉延一、郎田義弘、須 藤テツ、服部嘉伊子、田 中淑子、佐藤敏枝、加藤 さよ、遠藤達夫、吉野光 彦、榎田忠志、丸山豊代 場、渡辺浩、山田稔、間 志、

民間建立慰霊碑等整理事業

日本遺族会は、厚生労働省から委託を受けて実施している民間建立慰霊碑等整理事業(インド地域)を三月二十日から二十四日の期間実施した。 昨上和男本会専務理事他職員一人は、厚生労働省から指定された慰霊碑二基を調査するため、マニラ州インパール地区とビシエンパール地区

インパール方面初調査

民間建立慰霊碑等整理事業(インド地域)を三月二十日から二十四日の期間実施した。 昨上和男本会専務理事他職員一人は、厚生労働省から指定された慰霊碑二基を調査するため、マニラ州インパール地区とビシエンパール地区に日本政府が建立した「インド平和記念碑」の横に

本会事業参加者の皆様へ

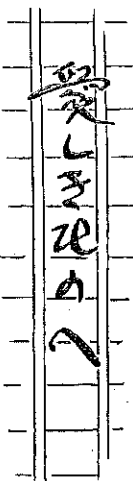
本会の事業に参加するに当たり、得た個人情報(個人情報保護法)の定めにより、厳重に扱います。日本遺族会の個人情報保護方針に、本会にお問い合わせください。

旧ソ連地域派遣者を募集

硫黄島も随時募集、南方は未定

厚生労働省は、平成二十八年度戦没者遺骨収集帰還事業について旧ソ連地域の実施概要を公表した。本年度はハバロフスク地方、ザバイカル地方、沿海地方への派遣を予定している。本会では、戦没者遺族の派遣者を広く募り、本事業へ派遣協力しており、事業への参加協力を希望者は、各都道府県遺族会事務局に申込書を提出願いたい。

本会は、本年度政府主 参加資格
 催遣骨収集帰還事業への 戦没者の遺児、甥姪、
 派遣者を募集している。 孫、ひ孫等で、身体健康
 募集要項は次のとおり。 孫、ひ孫等で、身体健康
 孫、ひ孫等で、身体健康
 孫、ひ孫等で、身体健康



愈々第一線へと出発致します

陸軍兵長 古川 清博 命

昭和二十八年五月二十日

昭和三十二年五月二十日
 ギルバート諸島タラワにて戦死
 鳥取県東伯郡松崎村出身 二十四歳

父上、母上、清博、愈々第一線へと出発致します。
 清博は、今こそなんの心残りなく戦友に負けず勇躍征進につきます。死して再び帰らず。清博は、南で喜んで建設の小さな礎石と化する覚悟であります。博恵のこと、鈴子のこと万事父上にお任せします。宜しく御願ひします。
 清博のことは決して御案じなき様、何事も他に負ける様なことは致しません。初陣には手柄ニュースでも皆に御知らせ致します。留守中父上に御任せ致し、元氣一杯勇んで征きます。呉々も御安心下さい。
 かりにも私事に悩み大切な御奉公意様な清博ではありませんから呉々も御安心下さい。
 先立つ不孝は御許し下さい。又、我亡き後は別紙遺書の如く御取り計らひ下さい。
 清博には、鈴子こそ広い社会にたった一人の真実の女性であったことを御信じて下さい。乱文にて取り急ぎ。
 昭和十八年十一月十九日夜
 御両親様
 清博拜

〔原文のまま〕
 愛しき父へ

催集 主収 府骨 政遣

道府県事務局へ申し込み願いたい。
 ※参加希望者が政府から指定された派遣人員を上回った場合は過剰となる。
 ※日程は現地事情により変更、延期、中止になる場合がある。
 なお、旧ソ連地域の他、硫黄島への派遣参加希望者も随時募集している。南方地域については未定であり、厚生労働省から協力依頼が入り次第お知らせする。

平成28年度 政府主催遺骨収集帰還事業 旧ソ連地域実施概要

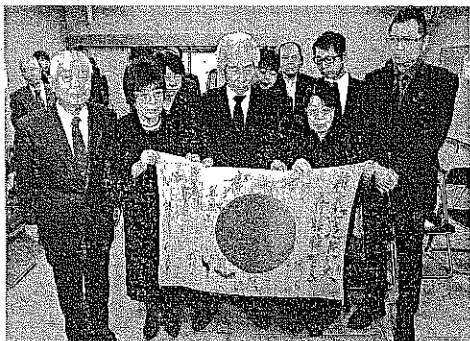
派遣地域	期間	定員
ハバロフスク地方	7月12日 ～7月27日	4名
ザバイカル地方	7月12日 ～8月3日	4名
沿海地方	7月19日 ～8月3日	4名

※地域・期間・定員は現在の予定であり変更・延期・中止・追加する場合があります。

埼玉県で日の丸寄せ書きを返還

OBONソサエティ

日本遺族会は、寄せ書きの丸を返還活動を行う。OBONソサエティの調査で、折武連長久、斉藤雅智と記された、八方山、増位山など戦中、戦後に活躍した大相撲出陣の捜索を行っている。今回依頼を受けた日章旗には、「折武連長久、斉藤雅智」と記された、八方山、増位山など戦中、戦後に活躍した大相撲出陣の捜索を行っている。今回依頼を受けた日章旗には、「折武連長久、斉藤雅智」と記された、八方山、増位山など戦中、戦後に活躍した大相撲出陣の捜索を行っている。



齊藤雅智氏の寄せ書き日の丸の返還を受ける磯田久子さんから遺族 = 3月28日、埼玉県秩父市で

九段短歌

白髪を桜の風にひかせて戦争遺児は父に手を握る
 十歳で別れ父の面影を思ふは遠くスマートの地を
 「読んでよ」九段短歌でバスの中助まじ言葉に慰霊の
 祭。まさをの御霊親しく降り給へ護國神社の春の大祭
 あまたなる英霊宿す護國の桜の花房熱くは揺るる
 父ねむる靖國神社へ心馳す東京の桜開くのニュースに
 年いちど「神」として祀るに逢ふ靖國神社昇殿参
 拝 遺影の父胸に浮かべ護國に会いに来たよと額垂れをり

選者 三井 勝生
 佐藤 浩子
 西條 實
 委中助 まじ言葉に慰霊の祭
 甲州市 三森 一雄
 鳥取市 松尾美津子
 青森県 田中 恭子
 上田市 滝澤まこと
 江南市 細川 孝子

地方

征く父を母とふたりで見送り義助口の雲文に似て清
 お彼岸に暮まり終へるの初音聞きつつ山道下る
 豊後高田市 安藤 幸枝
 千歳市 石橋 嘉子
 尾茂田夏江

寒暖の差が激しかった四月も終り、日の光を一杯うけた五月がやってきました。皆さんも何処か出掛けてみたいといふ気分になれたのではないでせうか。国民の祝日も5月3日、憲法記念の日、5月4日、みどりの日、そして5月5日、こどもの日と3連発の祝日となっております。4月29日、昭和の日から数えて、5月8日の日曜日まで有給を入れれば十日間の休みとなります。この期間は親族一同で内外へと旅行するのは、一年で最もよい季節です。

羽海部屋の力士の名前が寄せ書きされており、OBONソサエティの調査で、折武連長久、斉藤雅智と記された、八方山、増位山など戦中、戦後に活躍した大相撲出陣の捜索を行っている。今回依頼を受けた日章旗には、「折武連長久、斉藤雅智」と記された、八方山、増位山など戦中、戦後に活躍した大相撲出陣の捜索を行っている。今回依頼を受けた日章旗には、「折武連長久、斉藤雅智」と記された、八方山、増位山など戦中、戦後に活躍した大相撲出陣の捜索を行っている。

東京書籍 TEL: 03-5390-7531

『昭和天皇実録 第六』
 『昭和天皇実録 第七』
 『昭和天皇実録 第五』

三・二六事件と大戦前夜
 昭和天皇
 実録